



鳥取県立鳥取聾学校(高等部)

公式ホームページ



所在地：〒680-0151 鳥取市国府町宮下1261
 TEL：0857-23-2031
 FAX：0857-27-8606
 E-mail：toriro-s@mailk.torikyo.ed.jp
 URL：https://www.torikyo.ed.jp/toriro-s/
 創立：明治43年7月10日

学校案内図



生徒数 (令和4年5月1日現在)

学科・コース名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
産業工芸科	0	0	1	0	0	0
生活デザイン科	0	0	1	0	0	0
普通科	4	0	2	0	0	0

令和5年度 設置学科

- 普通科(単一・重複) ○産業工芸科
- 生活デザイン科

利用交通機関

- ・JR鳥取駅よりバス約20分
「岩倉」下車徒歩10分または「県立盲・聾学校」下車すぐ

『きこえ』に不安のある方へ

本校は、聴覚障がい児のある幼児・児童・生徒のための本県唯一の学校です。明治43年、鳥取市内に「私立鳥取盲聾学校」として設立されて以来、111年もの歴史を有します。

昭和23年に現在の校名に名称変更し、昭和53年に鳥取市国府町の現在地へ新築移転し、現在に至っています。

本校は、一人一人の『きこえ』に応じ、きめ細かな学習を進めています。普通科・産業工芸科・生活デザイン科があり、教科学習や実習をとおして、社会自立(職業自立・生活自立)及び自己実現をめざしています。進路に関しては、進学・就職ともに生徒の希望を尊重し、進路実現に向けて取り組んでいます。

生徒会活動や部活動(卓球・陸上・写真・茶道)も盛んで、特に写真部は全国的にも高く評価されています。また、自宅からの通学が困難な生徒は、隣接している寄宿舎に入所し、安心して教育を受けることができるように配慮しています。

鳥取県の聾教育の専門的立場にあり、「自立と社会参加に向けて豊かな心とたくましく生きる力を育てる」という教育目標のもとに教育を行っています。

～こんな人と学びたい～

- たくましく生きたい人
- 人と人とのつながりを深めたい人
- 職業人としての基本を身につけたい人
- 教養を高め、自分の可能性を広げたい人

— 在校生の声 —

- ☆勉強やコミュニケーション力の向上を頑張りたいです。そのために、ノートに沢山書いたり、自分から積極的に話したりしたいです。(普通科重複生徒)
- ☆普通科単一では理系と文系があります。少人数のため質問しやすい環境が整っています。生徒同士関わる場面も多く、楽しい学校生活を送ることができています。また、積極的にいろいろな行事(学校祭や手話パフォーマンス甲子園など)や部活動もがんばりたいです。(普通科単一生徒)
- ☆ものづくり基礎、情報技術基礎、工芸実習等の専門教科があります。他に選択教科もあるため、自分の学びたいことに力を入れて学ぶことができます。高等部から聾学校に入学したので、手話も少しずつ覚えていきたいです。(産業工芸科生徒)
- ☆被服や食物、保育、福祉などの専門教科があり、将来働くときに生きる専門知識や技術を学ぶことができます。今は、トートバッグや被服を製作しています。製作は楽しく、完成すると達成感を得られます。(生活デザイン科生徒)

産業工芸科

専門の工具や機械、情報機器を使い、より職場の環境に近い形での学習をしながら、仕事の楽しさや喜びを感じ、仕事で自立するための力を身につけます。木工を中心に、農業や情報、表具などを選択し、知識や技能を身に付けられます。



生活デザイン科

食物や被服などを中心に、情報、保育、福祉などの専門科目を幅広く学びます。実習などの体験的な学習を重視することで、自ら考え判断し、主体的に実践できる生徒の育成を目指します。



普通科



聴覚以外の他の障がいと併わせ有する生徒への支援を行います。自立して豊かな生活を送るための知識・技能を身につけていきます。

基礎・基本を重視しながら、進路を実現するために個々に応じた指導・支援で学力を高めます。



取得可能な検定・資格

鳥取県福祉ヘルプメイト

全国高等学校家庭科技術検定

(被服製作・食物調理)

実用英語技能検定 読字力検定

実用数学技能検定 日本漢字能力検定

特色ある行事・教育活動

職場見学

先輩の話を聞く会

現場体験学習

手話パフォーマンス甲子園

体験入学(中2・3生対象) 近隣校との交流

中国地区ろう学校体育大会 弁論大会

遠藤記念日

初釜

～進路状況(過去5年間)～

進学 (大学等)

島根大学
国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

就職等

社会福祉法人敬仁会よなご大平園
株式会社源吉兆庵米子工場
特定非営利活動法人あおぞら
米子市役所特定業務職
日立フェライト電子株式会社
就労継続支援センターふくろう 等

部活動



～陸上部～

大会で練習の成果を十分発揮することと、自己記録更新を目標に日々練習に取り組んでいます。中国地区ろう学校体育大会で他校の生徒と競うことを楽しみに頑張っています。



～写真部～

校外で撮影したり、各コンテストに応募したりしています。全国高等学校総合文化祭や近畿高等学校総合文化祭に参加するなど、県外に行く機会もあり、校内では体験できないことを写真部ではたくさん経験することができます。



～卓球部～

卓球の楽しさを味わいつつ、日々、技術・体力の向上をめざしています。また、中国地区ろう学校体育大会などの大会に向けて、試合時のマナー、チームワークを大切にしながら練習に励んでいます。



～茶道部～

隔週火曜日に稽古をしています。お点前を覚えるだけでなく、季節の移ろいや茶掛けの言葉、茶花等の日本の伝統文化についても学んでいます。学校祭ではお茶席を設け、創立者遠藤董先生の誕生日には初釜を行ってお点前を披露しています。